



©MaxParovsky

フィルハーモニクス

ウィーン=ベルリン

Philharmonix Wien-Berlin

PROGRAM

世界のクリスマス

- ★H.マーティン/R.ブレイン(S.ギュルトラー編):メリー・リトル・クリスマス
- ★N.ベンディックス=バルグリー:ハヌカ
- ★S.ギュルトラー:バルチック クリスマス ★S.コンツ:ハンガリーのクリスマス
- ★J.フェリシアーノ(S.ギュルトラー編):フェリス・ナヴィダ ★坂本龍一:戦場のメリークリスマス 他

※都合により変更になる場合がございます。ご了承ください。

2024.12/12(木) 開演18:30 (開場17:30) ザ・シンフォニーホール

ACCESS

- JR大阪環状線 福島駅から北へ徒歩約7分。 ●JR東西線 新福島駅 1番出口から北へ徒歩約10分。
- 阪神電車 福島駅 2番出口から北へ徒歩約10分。 ●JR大阪駅から西へ徒歩約15分。

S席 ¥8,000 / A席 ¥7,000 / B席 ¥6,000 [全席指定・税込] ※未就学児入場不可

主催:関西テレビ放送/キョードー大阪/電通/びあ/ザ・シンフォニーホール <お問合せ>キョードーインフォメーション 0570-200-888(11:00~18:00日曜・祝日は休業)

チケット 発売所

- ザ・シンフォニー チケットセンター(ザ・シンフォニーホール内) 06-6453-2333(火曜定休)
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/philharmonix/> <Pコード:273-320>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> <Lコード:51366> +ローソン、ミニストップ
- CNプレイガイド 0570-08-9999(10:00~18:00 オペレーター対応)
- イープラス <https://eplus.jp/>

チケット発売日

7月28日(日) 10:00AM

※0570で始まる電話番号は、一部携帯電話とUPHIS・IP電話・ダイヤル回線から利用できません。 ② 営利目的の転売禁止。 KYODO

コンサート初体験のお客様には「楽しさ」を。 コンサートに慣れ親しんでいるお客様には「サプライズ」を。 世界屈指のヴィルトゥーゾが贈るクリスマス・コンサート。

ウィーン・フィル、ベルリン・フィルの首席奏者をはじめとする、超一流アーティスト7名で結成した極上のアンサンブル。
クラシック音楽の超絶テクニックをベースに、ジャズ、ロック、スウィング、ラテンや民族音楽まで多彩な音楽を融合させ、
唯一無二のサウンドをお届けします。聴く人を夢中にさせる極上のエンタテインメントです。



シュテファン・コンツ (チェロ)

Stephan Koncz, Cello

ウィーン生まれ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団から2010年にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に移籍。ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団の首席奏者も務め、「ベルリン・フィル 12人のチェリストたち」のメンバーとしてもたびたび来日。作曲、指揮活動も行う。

クリストフ・トラクスラー (ピアノ)

Christoph Traxler, Piano

オーストリア出身。ソロ・リサイタルのほか、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとの室内楽、またウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のピアノ奏者としても活動する。2022年秋からウィーン国立音楽大学の教授に就任。

ノア・ベンディックス=バルグリー

(ヴァイオリン)

Noah Bendix-Balgley, Violin

カリフォルニア州生まれ。2014年よりベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターとして活躍する。ソリストとして世界の著名オーケストラと共演し室内楽演奏にも情熱を注ぐほか、クレズマー音楽(東欧系ユダヤ民族音楽)の演奏と録音をライフワークにしている。

セバスチャン・ギュルトラー (ヴァイオリン)

Sebastian Gürtler, Violin

オーストリア出身。曾祖母はオーストリア人と日本人のハーフ。1997年から2008年までウィーン・フィルハーモニー交響楽団で第1コンサートマスターを務めた。室内楽奏者としての活動に注力し、フィルハーモニクスでは積極的に作曲や編曲に関わる。

ダニエル・オッテンザマー (クラリネット)

Daniel Ottensmeyer, Clarinet

ウィーン生まれ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者。ソリストとしても世界中で活躍し、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者の弟アンドレアス、ピアノのクリストフ・トラクスラーとともに「クラリノッツ」を結成。

ティロ・フェヒナー (ヴィオラ)

Thilo Fechner, Viola

ベルリンの音楽一家に生まれる。スイス・ロマン管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団を経て、2004年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなる。ツアー・マネージャーとして、世界中で旅公演を行う同楽団の運営にも関わっている。

エーデン・ラーツ (コントラバス)

Ödön Rácz, Double bass

ブダペスト生まれ。2008年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席コントラバス奏者を務める。ソリストとして世界の数々の一流楽団と共演し、屈指の超絶技巧と称えられる。録音も多く、ドイツ・グラモフォンからボッテシーニのコントラバス協奏曲をリリースしている。

フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン Philharmonix Wien-Berlin

オーケストラ界の2つの頂点、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとその仲間たちによる、魅惑の凄腕アンサンブル。超絶テクニックをベースに、クラシック、ジャズ、ラテン、ポップスなど多彩なジャンルの音楽が持つ本質とエッセンスを融合させ、才気溢れる新たな解釈で披露するクラシック・シーンのエリートたちによる演奏体験は常に聴き手を心酔させている。ドイツ・グラモフォンからリリースされたアルバム『PHILHARMONIX The Vienna Berlin Music Club』Vol.1は、2018年のOpus Classic Awardを受賞。ヨーロッパでは2022年にVol.3がリリースされた。Philharmonixの7人は今や世界中の音楽ファンからで引く手あまたである

